でかわ

る

一分がわかる

教材活用シリーズ 第 162 回

☆日図協加盟出版社の発行している教材につ いて、実際の授業における活用例、より効果 が得られるポイント(場面・方法)などをご 紹介します。

あかつき教育図書㈱





あかつき教育図書㈱ 編集部 生活ノート担当

My Compass 365

1 ふり返りの重要性

▲年間予定表と月間予定表

自身が自分の現状を把握し、

それを基にステッ

生徒

ともよくあります。

てたことで「やったつもり」

になってしまうこ

それが って、

クルの考え方を取り入れました。

画を立てる) →D:DO

(実行する)

Р

P L C

そこで、『マイコンパス』

では、

Р

D

Α Α

プアップするための生活ノートを作る、

ス』の出

発点でし

とことん見える化することを重視しました。

マイコンパスでは、

生徒の生活を そし

Τ С Ν イ

(改善する)。

もともとはビジネスの場

面

C H E C K

(評価・検証する)

 $\mathop{\downarrow}_{A}$

学校生活を送る上で時

間割や持ち物を確

認す 生徒

立てる場面

はよくあります。

しかし、

計画を立

しかし、

弊社でこれまで刊行し

してい

た生活

1

は

を残したい

など、

生徒が目標を立てて計画

、験に向

けて勉強をしたい、

活動で良い

ることを目的としたものでした。

日常は学校生活だけではありません。

3

6 5

(以下: 紹

『マ イ

ス 🕒 О

は、

中学生 а

介

す

る

Μ

У

С

р

目標・予定だけでなく、できたこと・やり残したこと なども書き入れることで、次の月、次の年につなげ ます

でも、 長していく手段として活用できると考えま ていたPDCAサイクルですが、 生徒一人ひとりが自分を見つめ直し、 学校現

間分の計画を書き込みます。 りたいのか、 を整理し、見直し、再実行することが 直すことができます。一日、 くことで、自分の生活を一日単位で把握し、 何ができて何ができなかったかをふり を記録します。 には毎日をどう過ごすとよい 週につなげていきます。 年と、定期的にふり返りをすることで、 使い方として 一人ひとりの成長につながります。 カ月の目標を立てます。 何をしたいの は、 そして、 生徒が自 日単位で把握し、見これを積み上げてい かを考え、 日 次に、 のかを考え、一 分はどの 毎、 また、そのため 週 一週間毎に、 間、 毎日の行動 返り、 ように 一カ月、 年 \mathcal{O} 週 次 目

2 日常生活の見える化

終わりに確認できます。 週間予定表のページです。一日の予定・計画を イコンパス』の大部分は、 計画通りに一日を過ごせたのか、一日の 毎日記入する

軽に□にチェックをし、 日の終わりには、 間などを書き込むことができます。 起きる時間、 なことをしたか書き込みます。 一日の計画は、 寝る時間、 計画通り過ごせたならば、手 図1のように一 勉強の時間、 計画と違ったら、 時間単位で、 そして、一 読書の時

時	plan	d o
5		
7		
3		
9		
10		

日の plan & do_1

L

手軽に書き込めるように□(チェッ クボックス)をつけました

•	図2	一日の	plan (& do_2	
	勉強	・運動	·睡眼	民・メデ	イア
	の時	間も記録	まできる	ます	

の時間	も記録で	きます		
勉強	計画	時間	結果	時間
運動	計画	時間	結果	時間
睡眠	計画	時間	結果	時間
メディア	計画	時間	結果	時間

3 記録としての生活ノート

作り、 生活のさまざまなことを記録するページを **'マイコンパス**』 見返したときの資料的役割も付帯しま は、 义 3 のように、 生. 徒

 \mathcal{O}

と の みのP1an」、「定期テストの学習計画」の長期休みや定期テストについては、「(夏) 休 ページを用意し、 ふり返りをして次につなげることができ 画を立て、できたこと・できなかったこ 週間予定表のページと同様

ト」のページも用意しました。 る「1行Diary」、 動を記録しておける「ボランティア活動シー 読んだ本をふり返ることができる「読書の記 毎日の出来事をメモしておくことができ 参加したボランティア

「緊急時の備え」のページには、

避難

的にふり返ることができます。 ことができるため、自分の時間の使い方を客観 ア(ゲームやテレビなど)の一日の時間を決め おくこともできます。 また、図2のように、勉強、 実際の時間も記録する 、運動、 睡 メデ

うか。 睡眠、 ら始めるだけでも、 活を始めるきっかけになるのではないでしょ ているのかが一目でわかり、 通りに生活することはなかなか難しいことで しかし、 まずは、やったこと(DO)や勉強、 メディアの実際の時間を書き込むことか 初めからしっかり計画を立て、 自分がどのような生活をし 時間を意識した生 運動、

す。



▲図3 その他のページ

生徒のさまざまな生活をふり返ることができます

あります。生活ノートは毎日持ち歩くものです 場 所や連絡方法、 用意しておくもの などの欄

4 おわりに

ので、

事前に書き込んでおくことで、

慌てず行動することができます。

確認でき、

ております。 変える、 ス』は、「やりたいこと」を「やったこと」に 人ひとり「ふり返り」の習慣がつき、 を記録して生活を見える化することで、 への自信と意欲が身につきます。『マイコンパ 人ひとりの羅針盤(コンパス)になればと願 『マイコンパス』を使い、 その手助けとなる一冊であり、 生徒の毎日 目標達成 生徒 \mathcal{O}